

語りと音楽と映像に涙 ～天文セミナー Space Fantasy Live～

3月11日(土)、天文セミナー「Space Fantasy Live～星と音楽と私たちをつないで～」が行われました。出演者は、高橋真理子さん(宙先(そらさき)案内人)と小林真人さん(作曲家・ピアニスト)そして跡部浩一さん(アトベ博士)です。昨年は高橋さん一人でのセミナーでしたが、今年は小林さんのピアノ生演奏を加え、さらにパワーアップライブ形式でのイベントでした。

ライブは、小林さんとアトベ博士とのミニコントから始まり、お客さん

と一緒に拍手でリズムを取ったり、鍵盤ハーモニカと一緒に演奏したりと楽しい雰囲気です。その後、高橋さんの語りが始まると、小林さんの生演奏とプラネタリウムの映像が見事にマッチし、その場の全員がFantasyワールドに惹きこまれました。

お客さんからは、「星、宇宙の中にいる感覚が味わえてよかった。雄大な音楽も素晴らしかったです。この地球に生まれてきたこと、本当にすごいことだと思いました。」「解説に演奏に映像

に涙がポロポロこぼれてきました。」などうれしい言葉をいただきました。



二年で166人参加 宇宙飛行士ワークショップ

平成27年5月に初めて行った「宇宙飛行士ワークショップ ファイブ・ミッション」の発展型で、レベルアップした「宇宙飛行士ワークショップ Mission: 第2の



地球を探そう!!」を3月18日に開催しました。

平成27年度・28年度は、市内の交流館を会場にして8つの地域でも開催し、科学体験館での2回を含め延べ166人の小学生が体験して頂きました。講師の名古屋大学宇宙開発チーム(NAFIT)のメンバーは参加者と一体感があり、子ども達にとっては講師というよりも優しく教えてくれる お兄さん・お姉さん と感じていたのではないのでしょうか。また、前回からの連続参加者も多くありました。参加後のアンケートでも「楽しかった」「また参加したい」などの反応が多くありました。

今後も続けていきたい、ワークショップの一つとなりました。対象は、基本的に小学5年生・6年生です。興味がありましたら次回ぜひ参加してください。

★ 天文トピックス 『木星と土星を見よう』

今年の春から夏にかけて、太陽系の巨大惑星たちを観望できる機会がやってきました。まずは太陽系最大の惑星「木星」ですが、4月から宵の東の空に見えていましたが、5月頃からは南の空に昇り見やすくなってきました。木星は望遠鏡で見ると「しま模様」があり、木星の周りを回る衛星(ガリレオ衛星)4個が確認できます。

また、6月からは太陽系で2番目の大きさを持つ「土星」も東の空に見られますので、8月くらいまでは二つの

巨大惑星を楽しめます。土星は望遠鏡で見ると「環」が付いていることがわかります。今年は、環の開きが最大となり観察しやすい年でもありますので、ぜひ機会を見つけて望遠鏡で観望してください。



秘密をたくさん発見!! カブトムシの生態や進化の秘密を探る

3月5日(日)にワークショップ「徹底調査!カブトムシのひみつ」を開催しました。今回はノーベル賞受賞者の大隅博士が名誉教授を務める基礎生物学研究所から森田研究員にお越しいただき、本物のカブトムシを観察しながら生態や進化の秘密を探りました。カブトムシという身近な昆虫が最先端研究とどう関わりがあるのか、皆さん興味津々でした。

座学で概論を学んだあとは観察開始です。今回はカブトムシの体の一部分を拡大した写真を見て、観察を進めながらどこか部位かを当てるといったクイズを行いました。皆さん動き回るカブトムシに苦労していましたが、しばらくすると顕微鏡と虫眼鏡を上手に使い分けながら観察を進めていました。

ワークショップを終えてみると「虫は苦手!」と言っていた参加者の方もすっかり克服していたり、「身近な昆虫からこんなに発見があるなんて」という感想が沢山ありました。将来研究者になりたいという方からの進路相談もあり、一見遠い世界に思える先端研究をより身近に感じられた一日となりました。

ただいま体験館地下のサイエンスホールではカブトムシの展示コーナーを設置しています。幼虫から成虫になるまでの様子を観察できるようになっているので来館した際には是非のぞいてみてくださいね!

